

中小企業あきた

FEBRUARY

2
2011



- 1 2011 新春賀詞交歓会を開催！ 1
新春経営トップセミナーを開催！
- 2 中小企業青年中央会交流会を開催！ 3
～カリスマ車内販売員 齋藤 泉氏が講演～
- 3 組合ホームページの魅力アップ！ 4
～ホームページ利活用懇談会から～

- 景況レポート12月分 6
- 列島組合探検隊 7
- 話題の広場
中央会事業より 8
新会員紹介 8
アラカルト 9
インフォメーション 10
組合ティールーム 10

TOPICS

1

2011 新春賀詞交歓会を開催！



1月21日(金)、ホテルメトロポリタン秋田において、「2011年賀詞交歓会・新春祝賀パーティー」を開催しました。



秋田県知事
佐竹 敬久氏



秋田市市長
穂積 志氏

当日は、県や市、国会議員を始めとした来賓や会員組合など110余名が参加され、盛大なパーティーとなりました。

主催者を代表して本会の塩田会長は、「『兎の上り坂』の諺のようにステップアップする年として、県内経済が上向くよう会員組合・組合員企業と力を合わせ、頑張っていきたい。また、本会では、今年度中に『あきたレディース中央会』を設立する予定です。本会と青年中央会、レディース中央会が共に一体となって県内中小企業の更なる支援の強化に取り組んでいきたい。」と挨拶しました。

引き続き、来賓を代表して、佐竹敬久秋田県知事、穂積志秋田市長から祝辞が述べられました。



挨拶する塩田会長

その後は、鏡開きにつき、甲斐昌雄商工中金秋田支店長の発声で乾杯をした後、川口博衆議院議員、高松和夫衆議院議員から挨拶をいただくなど、和やかに新年を祝いました。



新春経営トップセミナーを開催!

～「地方はどう生き延びるか」と題して

法政大学法学部 教授 萩谷 順氏が講演～



新春祝賀パーティに先立ち、本会主催、秋田県商工振興協同組合、秋田県中小企業青年中央会共催により、法政大学教授でジャーナリストの萩谷順氏を講師に迎え、新春経営トップセミナーを開催しました。

萩谷氏は、「かつては中央と地方の格差を縮めることが課題であったが、今は日本全体の活性化なしに地方の活性化はない。」と話し、「地方から生産性の高い中小企業が現れてくるのが大事である。」と強調しました。そして、「今は、物流の発達とインターネットの普及により、地方の中小企業が大きなチャンスをつかめる時代となった。この「物流」と「情報」を活用し発展する企業が多く



萩谷 順氏

なれば地方が力を付け、それにより日本が豊かになる。中小企業の経営者の皆様こそ国の基となり、経済の一番重要な役割を担っている。誇りと自信を持って進んでほしい。責任は重いが、将来は明るい。」と講演され、本会会員を始めとした130余名の参加者は熱心に聴講していました。



TOPICS 2 中小企業青年中央会交流会を開催！ ～カリスマ車内販売員 齋藤 泉氏が講演～

12月8日(水)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、秋田県中小企業青年中央会(進藤政弘会長、32会員)の交流会が開催されました。

交流会は、会員が業種や地域を越えて広域交流を図ることを目的としています。講演会では、東京と山形県の新庄を結ぶ山形新幹線車内で、片道187個の駅弁を販売したという記録を持ち、各種メディアから注目を浴びている株式会社日本レストランエンタプライズアドバイザー齋藤泉氏を講師に迎え、「一期一会を大切に ～知る人ぞ知るカリスマ車内販売員～」をテーマに講演が行われ、参加者は熱心に耳を傾けました。

また、懇親会では、中野節秋田県副知事や秋田県産業政策課の金田恵主幹、秋田県中小企業団体中央会の塩田謙三会長を来賓に迎え、会員との懇談が弾むなど盛会となりました。



齋藤 泉氏

◆齋藤氏の講演会の内容をご紹介します。

○今日の一瞬の出会い

今日だからこそお会いできた一瞬の出会いであるお客様に対して、大切にしていることは、「3時間半を気持ち良く、心地良く過ごしていただきたい。」ということ。お客様にそれを実感していただけるよう心掛けて仕事をしている。

○5つのルール

仕事は、毎日業務的には変わらない。それだけに毎日心掛けることは結構大変である。そのため、自分に5つのルールを作っている。

- ① 今日のお客様はどんなニーズをお持ちなのか、予測を立てる。
- ② その予測に合わせたサービス、自分にできることは何かを考えて、準備をする。
- ③ お客様を前にしたら、自分の予測と、考えたサービスが本当にお客様に合っているのか確認する。
- ④ 確認したら、手直し、修正をする。
- ⑤ 仕事が終わったら、1日を振り返り反省する。

これらを毎日、意識的に行っている。たったこの5つのことを実行するだけで、仕事は劇的に変わる。

自分が、自動販売機以上に便利で、いかにお客様から声を掛けられ易い存在になるかが大切だと思っている。心ある「人」だからこそ、相手を喜ばせたり、楽しませたりする無限の可能性がある。無限の可能性こそが、販売業・サービス業の意義だと思っている。

本会では、会員の効果的なホームページの構築と、その有効活用を支援することを目的に、平成22年10月7日、11月12日の2回に亘り、株式会社インフォメディアリ代表取締役佐々木淳氏を講師に迎え、「ホームページ利活用懇談会」を開催しました。

佐々木氏の講演及び参加組合との懇談内容から、参考となるホームページの運営方法をご紹介します。

【ITへの意識変化】

IT化を推し進めることがトレンドとされていた時期を経て、現在は、ITから更に進んだICTの実現が目標とされています。ICTとは、information and communication technologyの略で、情報通信によるコミュニケーションで何か新しい価値の創造をするということです。

これからのITは、組合や企業といった対外的組織を対象としたものではなく、組織の従業員まで落とし込んだ、人と人の繋がりが基本のITCが主流となります。

ホームページ閲覧者(ユーザー)が重視しているのは、「必要情報の有無」「情報の鮮度」「ホームページの見やすさ」です。つまり、常に情報の更新や修正・訂正のされていないホームページは閲覧されている可能性が非常に低いということになります。

【ホームページに関する技術の進化】

2005年頃に登場した「ブログ(blog)」は、その簡便性からホームページに変わるツール(特に個人向け)として爆発的に広がりましたが、現在は、「ミクシィ(mixi)」や「ツイッター(Twitter)」もあります。これらは、オープンソースCMSと言われ、「誰でも簡単に無料で使える管理システム」です。このブログ、ミクシィ、ツイッターは、ホームページへの集客にも多く利用されています。

このように、専門的知識がなくても様々な情報を発信できるツールがインターネット上に存在しており、このツールを利用することが、経費を掛けないホームページの更新に繋がります。

【ブログとツイッター】

人と人の繋がりや信頼を構築することがインターネット商取引でも重要とされています。これを具現化したのがブログやツイッターです。



あきた共通商品券協同組合のブログ

例えば、ホームページに店長のブログがあり、毎日更新されている場合、閲覧者はそのホームページに人を感じることができます。ツイッターも、ユーザー同士の信頼関係から構築するコミュニケーションサービスであり、ユーザーの繋がりを感じることができます。これらは、専門的な知識がなくても利用できるため、効果的なホームページ利活用のツールとして、利用すべきです。

① ブログ(blog)

無料でブログ運営ができるサイトは数多くあるが、目的によって使い分ける必要があります。会員(利用者)数や、どのような会員(年齢、男女別)が多いのかなどを調査して、どこのサイトで設置することが一番効果的かを考慮する必要があります。

② ツイッター(Twitter)

ホームページやブログとの違いは、字数が制限(140字)されていること、フォロワー(つぶやきに対してフォローしてくれる人、コメントしてくれる人)にメールという形式で届くこと、リツイートという機能があり多数に情報を提供しやすいこと、などが挙げられます。リツイートとは、他のユーザーのツイート(つぶやき)を引用形式で自分のアカウントから発信することです。例えば600人のフォロワーに情報提供し、その中に36,000人のフォロワーにリツイートしてくれる人がいれば、その情報は36,600人に伝達するこ

とが可能となります。

【SEO対策】

SEOとは、ユーザーが検索エンジン(Googleやyahoo!)で文字を使って検索したときに、上位に表示されるための取り組みです。

SEOは、この分野のみで企業が成り立つほどであり、その内容は深く素人では困難です。そのため、組合の事務局で行えるSEO対策で可能なことはとても限られています。しかし、「バックリンク強化」が実行できます。これは、事務局職員や組合役員、組合員企業の従業員などがそれぞれ個人でブログを開設して、頻繁に日記を更新し、その都度組合のホームページへリンクを貼ってもらうことで、バックリンクの強化を図るという方法です。

● 質疑応答 ●

Q 食品の原材料を販売しており、対象客は製造業者が主体である。そのため、年数件の問い合わせはあるものの、ホームページが効果的であるかどうかは分からない。

A もっと一般的な人にも見て欲しいのであれば、「レシピ」のようなページを付けるのも効果的である。

Q タクシー利用者の確保を目的としてホームページを開設している。ドライバーのブログ的なものもあるが、あまり効果的ではない。

A ドライバーとしての強みを出すことが重要。ドライバーが行く、安くて美味しい飲食店の紹介なども面白い。

Q トップページに動画を載せると閲覧者は増えるのか？

A トップページに動画を載せるのは数枚の写真を一カ所に表示できるようにしたもので、インパクトはあるが、制作的に検索ヒットし難いというデメリットがある。また、動画は数があるほど好まれるということはない。逆に、複数あるために目障りに感じたり、通信速度の遅いユーザーはトップページを開くのに時間が掛かるという結果になる。

Q ホームページでは組合員企業の紹介などしており、県外からの仕事の依頼も含めた受注の拡大を図りたい。

A 組合や会社のホームページは情報量(項目)にある程度の限界がある。ここでもドライバー主役のページを設けることが他との差別化となり、人の繋がりや信頼を構築できるカギとなる。

Q ホームページを閲覧したユーザーからの問い合わせがあるので効果は実感できるが、個人ユーザーとしての問い合わせが多い。組合としては、法人顧客の確保を図りたい。

A 閲覧者を個人ユーザーと法人ユーザーに選別することは無理である。しかし、手法としてはGoogleAdwordsの利用などがある。これは、設定したキーワードがGoogleで検索されると、検索結果ページに組合の広告が表示され、広告の内容に興味のある人に狙いを定めて効率良くウェブサイトに誘導することができる仕組みである。料金は広告がクリックされたときに発生する。

Q 当組合のホームページは、店舗の集積型ということもあり取扱商品が多い。また、ホームページ自体堅苦しいイメージとなっている。

A 地域のイメージとなる商品(地ビールなど)をPRするホームページが効果的と考える。閲覧者の増加や集客力では、ご当地グルメなどオリジナル商品に強みがある。また、商品の写真は、商品をそのまま載せるのではなく、“美味しさを載せる”ということ意識する。

Q ホームページのリニューアルにあたり、集客の他、有能な人材確保のため専門職に関するPRが必要と考えている。

A 人対人のサービスが主体となる事業を行っているが、一方的な情報公開や企業紹介といった無機質なホームページでは寂しいイメージを与えてしまう。ブログなどの導入は是非検討すべきである。

景況レポート

(12月分・情報連絡員80名)

製造業の景況DIが 54カ月ぶりにマイナスを脱した

【概況】12月分の県内景況は、前年同月と比較して、景況が「好転」したとする向きが12.5%(前月調査12.5%)、「悪化」が41.3%(同36.3%)で、業界全体のDI値は-28.8となり、前月調査と比較し5.0ポイント下回った。

内訳として、製造業全体のDI値は0.0で前月調査(-6.2)に比べ6.2ポイント上回った。また、非製造業全体のDI値は-47.9で前月調査(-35.4)と比べ12.5ポイント下回った。

製造業の景況は4カ月連続で改善した。先月に引き続き、製材関係と繊維製品の受注が好調で、売上と操業度がプラスに転じた。

非製造業は、家電エコポイントの減額、冬期の工事減少等で全体的に景況が減退した。(回答数:80名 回答率:100%)

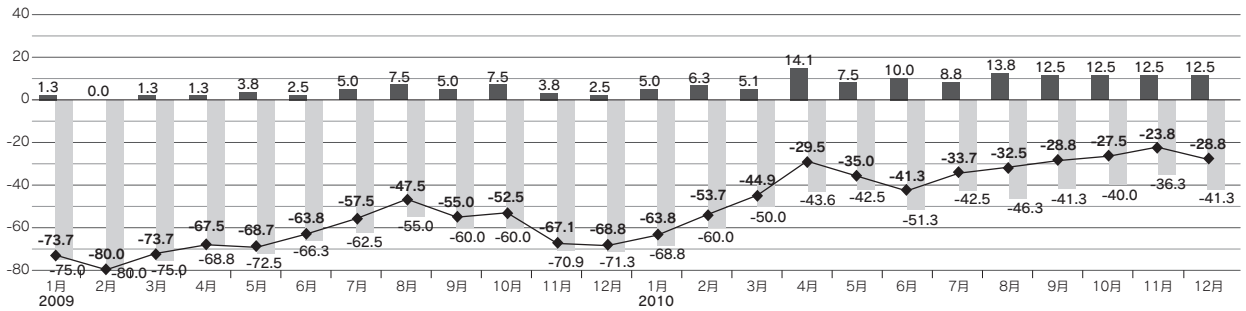
項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製造業	☁	☁	☔	☔	☔	☁
非製造業	☔	☔	☔	☔	☔	☔

【凡例】

 快晴 30以上
 晴れ 10以上 30未満
 曇り △10以上 10未満
 雨 △30超 △10未満
 雷雨 △30以下
 【天気図の見方】前年同月のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index (ティフュージョン・インデックス) の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

業界全体好転悪化割合[前年同月比]



業界の声

- パン製造** 売上は少しずつ持ち直してきているが、原料価格が上昇気味で、1月からの業況は厳しくなることが予想される。
- 麺類製造** 県外からの低価格商品が多く(そば3食で88円や98円)、組合員は苦戦した。また、年越しだからおそばを食べるという風習が薄れてきているように思われる。
- 繊維製品**

【秋田市】中国経済が好調で需要増となっており、中国では自国向けが増加している。このため品質管理の厳しい日本向けは減少の方向にあり、加工が国内に戻ったため、受注は1~3月までオーバー気味である。

【由利本荘市】一部の工場は、冬物の追加が出て納期に追われた。春物の生産が始まり、昨年より受注面で多少増加が見られた。中国生産から国内生産への移行が活発化して、工場では国内水準の加工賃を受け入れることを条件に交渉が続いている。
- 一般製材**

【大館市】国・県の施策(エコポイント、リフォーム補助、長期優良住宅補助等)の効果のためか、製材品の動きが良く、各工場とも忙しい。原木は供給不足気味で高値で推移している。

【仙北市】製品については5%程の値上げが叶ったが、原料となる仕入材の価格の値上がりもあり、利幅は変化なしであった。
- 曲わっぱ製造** 販売は、地域により前年度並みのところもあるが、地方は減少している。地元の体験工房は人気が高く、体験者が増えつつある。
- 自動車販売** 11月の新車販売台数は、登録自動車が1,286台(前年同月比65.3%)、軽自動車1,191台(同83.9%)で、合計2,477台(同73.1%)であり、4カ月連続の前年割れとなった。
- 石油販売** ガソリン1ℓ当たり132円で前月比2円引き上げ、軽油1ℓ当たり113円で前月比2円引き上げ、配達灯油は18ℓで1,438円と前月比41円の引き上げとなった。12月下旬に原油価格が90ドル台につけるなど、原油高の再燃が懸念される。
- 商店街**

【秋田市】歳末商戦は、御所野、駅前大型店に客足を取られ年々売上額は減少してきている。セール期間中は若干の売上増に繋がったが、20日過ぎはクリスマスケーキ等の売上も前年対比で3割減となるなど、売上は総体で前年を下回った。

【大館市】12月商戦も来街者は普段の月と変わらず、売上も相変わらず下降傾向にあった。商店街に最寄品の店が無くなり、買い回り品の店だけが残っている。空店舗への新規出店は全て飲食関連であり、夜の賑わいにしか繋がっていない状況である。
- 電気工事** 【秋田市】住宅リフォームのエコポイント効果により、電線の張り替え工事等が増えた。また、年末までに完成したいとの駆け込み需要と相まって、超多忙な工事店もあった。

日本列島 組合探検隊



新製品・新技術・地域資源を掘り起こし、磨きをかけ活性化を図る 新サービスの開発

～塩原温泉旅館協同組合（栃木県）～

◆背景と目的

当組合では、宿泊客数は平成3年をピークに、平成18年にはその65%にまで落ち込んでいたが、共同予約システムの導入や各種イベントを企画し集客の向上を目指した取り組みを行い、一定の成果を出していた。

そのような中、県からの提案や、内閣府の地域活性化伝道師との出会いなどを経て、組合内では地域資源を活かした塩原温泉全体の魅力づくりが必要との気運が高まっていた。

◆事業・活動の内容

塩原の地域資源である「温泉」「自然」「歴史」を、「健康増進」をキーワードにして結びつけ、ウォーキングをしながらこれらの資源を体感してもらう「塩原流ヘルスツーリズム」を開発した。塩原温泉病院にツアープログラムの指導をしていただき、緊急時のサポート体制を構築したほか、県北環境森林事務所、調理士会、県栄養士会等の全面的サポートを受け、プログラムの信頼性と安全性を図っている。

◆成果

今までは、温泉旅館としての魅力により温泉地は成り立っていたが、これからは地域の魅力を基

にした観光客の集客が必要となっている。視察人数等も多くあるのはそれを証明しているといえる。

地域資源に着目したことは、塩原の新たな魅力の創出に繋がっている。各団体と発足した研究会でのノウハウ等を活かし、各旅館にヘルシーメニューを普及させたり地元食材の研修を実施するなど、各旅館の地産地消への取り組み意識の向上がみられている。さらに、全国的な連携が強化されることにより、広域でのツアーづくりも可能と考えられる。



【組合の概要】

所在地：那須塩原市塩原 675-9

電話：0287-32-2248

設立：平成11年11月 組合員：62名

URL：<http://www.siobara.net/index.php>

地域の活性化 地元産食材を使った手作りアイデア食品で地域活性化に取り組む

～企業組合氷上つたの会（兵庫県）～

◆背景と目的

平成5年に氷上町内の生活改善グループが結集し、「氷上つたの会」を結成した。以降、地元産農産物にこだわった加工品の製造・販売を通じて、地域の活性化、女性の自立、高齢者の雇用創出を目的に活動していた。その後、社会的信用力向上・活動の継続等を目的に、平成19年11月企業組合とした。法人化後は、その信用を活かし、販路開拓に取り組んでいる。

◆事業・活動の内容

組合員が持ち寄った地域の伝統料理や、地場の農産物を使用した食品の商品化に取り組み、保存料や着色料を一切使用していない手作り弁当・加工品の製造販売を行っている。商品開発には意欲的に取り組んでおり、地元産食材を利用していることをアピールするため、氷上町の許可を得て「氷の川」ブランドを冠した商品を開発してきた。地産地消を前提に、地元3カ所で販売するほか、地域のPRも兼ねて「阪急西宮ガーデンズ」や観光物産展のような兵庫県内外の他地域のイベントがあれば積極的に参加し、地元農産品を紹介している。

◆成果

組合組織にしたことにより、地元シカ肉を使っ

た料理、氷の川恐竜弁当、お赤飯セットを販売するなど、多くの新商品を開発したことに加え、世間からの信用が大きく向上した。大手百貨店との取引開始や、雑誌・テレビの取材を受けたり、通販に商品が掲載されるなど、当組合の活動や商品が広く一般で紹介される機会が増えた。また、消費者や流通業者からの問い合わせも増えている。

当組合は商品を通じて、地元丹波・氷上の宣伝の向上に一翼を担っている。また、他地域のイベントへの参加要請が増え、毎年70以上のイベントに参加し、地域食材を使用した食品を紹介している。



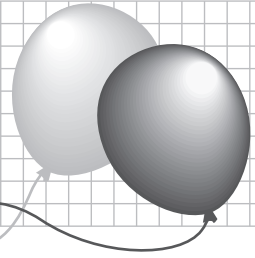
【組合の概要】

所在地：丹波市氷上町石生2077-1

電話：0795-82-4839

設立：平成19年11月 組合員：29名

話題の広場



中央会事業 より

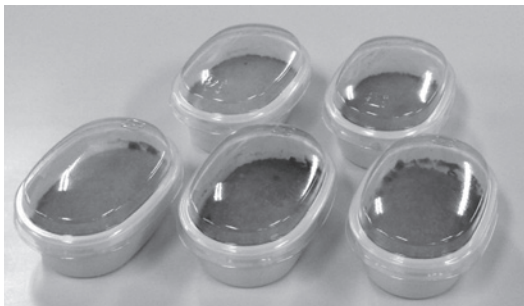
採択商品を首都圏でPR!

本会で実施している首都圏攻略プロデュース事業で採択した2商品(「(仮称)秋田米菓子五穀豊穰」と「(仮称)焙煎米粉かすてら」)のマーケティング調査を、昨年11月に東京都と秋田市において、実施しました。(12月号に掲載)

その調査結果により改良を行った2商品の販売促進支援を、2月18日(金)~20日(日)の3日間、東京都の「あきた美彩館」で実施します。

期間中は、「あきた美彩館」での販売会を始め、首都圏の各メディア等を訪問する「メディアキャラバン」も併せて行い、商品をPRします。

販売会とメディアキャラバンの詳しい内容については、3月号でご紹介します。



(仮称) 秋田米菓子 五穀豊穰
(北秋田名物株式会社: 北秋田市)



(仮称) 焙煎米粉かすてら
(有限会社藤倉食品: 横手市)

新会員紹介

協同組合横手環境協議会

【組合の紹介・PR】



後藤 薫理事長

平成17年10月に、市町村合併により1市5町2村が合併し、新しい横手市が発足しました。その後、平成19年に、各旧市町村において家庭系一般廃棄物の収集運搬を行っていた事業者が集まり、任意団体として横手環境協議会を発足し、今後の行政の方向性に沿いながら、いかに業界を安定的に存続させることができるかについて議論を重ねてきました。

その結果、法人組織を設立し、横手市における家庭系一般廃棄物収集運搬業務の窓口としての機能を果たすことが、行政の効率化と業界の発展に寄与できるものと考え、その組織として事業協同組合を選択し、家庭系一般廃棄物収集運搬の共同受注を中心に据えた事業を展開していくこととしました。

昨今、環境保全に関する様々な問題提起がされている中で、法令遵守のもと個々の業者が各々対応していくためには大変な労力が必要とされているのが現状です。協同の力と相互扶助の精神に基づき、経営の安定と社会的地位及び経済的地位の向上を図っていきます。

- ◆住所 横手市平鹿町浅舞字福田399番地1
- ◆代表理事 後藤 薫
- ◆出資金 1,400,000円
- ◆組合員数 14名
- ◆主な事業 一般廃棄物収集運搬の共同受注
- ◆成立年月日 平成22年12月28日

アラカバト

「ハチ公小径」のブースがグランドオープン！ ～大館市大町商店街振興組合～

大館市大町商店街振興組合(横井伸一理事長、101会員)が、商店街活性化事業計画の認定を受けて取り組んでいる多目的通路「ハチ公小径(こみち)」の飲食・物販ブースが完成し、12月17日(金)にグランドオープンしました。

当日は、大館市の同商店街区内のハチ公小径において記念セレモニーが開催され、大館ばやしが演奏されたほか、餅やお菓子が振る舞われるなど、会場は大勢の来街者で賑わいました。

営業を開始したブースは、エスニック料理店「SANA」、郷土料理店「ハチ公庵」、誰でも腕を振るえるチャレンジキッチン「1日店長の店」、軽食喫茶店「ハチ公こまち」、土産物店「HACHI」の5店です。

また、2月12日(土)、13日(日)の両日は、大館市のお祭り「アメッコ市」の開催に合わせ、5店の他に特別店舗も出店します。

横井理事長は、「地域商店街活性化法の認定を受けたことが大きな推進力となった。行政も一体となって協力してくれている。今後は、ハチ公小径を地域コミュニティの核として、お客様のニーズに合わせて進化させていきたい。グランドオープンを商店街再生の第一歩として、弾みを付け、街の賑わいに繋げていきたい。」と話しています。



各ブースが並んだハチ公小径

地域活性化貢献組合優秀組合表彰を受賞！

～協同組合秋田市民市場～

1月27日(木)、東京都のANAインターコンチネンタルホテル東京において、全国中小企業団体中央会の地域活性化貢献組合啓発・普及事業表彰式が行われ、協同組合秋田市民市場が優秀組合表彰を受賞しました。

同表彰は、地域経済の活性化に貢献している中小企業組合の取組を讃えるものです。

同組合では、生ゴミ発酵処理機を導入し、市場で毎日排出される生ゴミから堆肥を作っています。その堆肥による農産物の生産・販売の循環サイクル活動が高く評価され、受賞となりました。



(協同組合秋田市民市場内に設置されている生ゴミ発酵処理機)

秋田財務事務所へ県内の景況を報告

1月13日(木)、財務省東北財務局秋田財務事務所の力石祐穂所長を始め、同事務所財務課の菅野直人課長、戎和孝調査官が、県内の景況を聴取するため本会に訪れました。

本会の塩田会長は、情報連絡員調査や景況調査の結果を基に県内中小企業の経済状況等を報告し、雇用情勢や財政経済政策等について懇談を行いました。



インフォメーション Information

冬季労働災害多発注意報発令中！

～秋田労働局～

今年は、特に大雪のため、雪下ろしや転倒等による災害や交通労働災害が多発しています。

以下の対策で、冬季特有災害を防ぎましょう。

- 凍結した路面等には、融雪剤を散布する等の凍結防止措置を行う。
- 急ハンドル、急ブレーキ、急発進を行わない。
- 橋の上、トンネル内、その出入り口、日陰に入る前に減速する。
- 屋根での雪下ろし作業時は、親綱の設置・安全帯の着用を行い、必ず2人以上で作業を行う。
- 雪下ろし作業時には、墜落用保護帽を着用する。
- 自然換気が不十分な場所では、発電機・エンジン等の内燃機関や練炭コンロを使用しない。
- 内燃機関や練炭コンロを使用した内部に立ち入る場合は、換気を十分行うとともに、一酸化炭素、酸素濃度を測定し、安全を確認する。

○除排雪機械の回転部分に雪等が詰まった場合は、エンジンを停止してから対処する。

○重機に接触する危険がある箇所に作業員を立ち入らせる場合は、誘導者を配置し合図により誘導させる。

詳しくは、秋田労働局安全衛生課(018-862-6683)または最寄りの労働基準監督署までお問い合わせください。

平成22年版

「中小企業組合白書」販売のお知らせ

～全国中小企業団体中央会～

全国中小企業団体中央会では、中小企業組合の今後の活動の参考にさせていただくため、平成22年版「中小企業組合白書」を編纂しました。

本白書では、時代の要請の中で活動している中小企業組合の事例や、組合女性部の活動事例等を紹介しています。是非、お役立てください。

<体裁> A4版 71頁

<定価> 1冊 1,200円(消費税込、送料別)

【申し込み・お問い合わせ】

全国中小企業団体中央会 総務部

TEL 03-3523-4901 FAX 03-3523-4909



事務局訪問！

組合ティールーム

秋田県農業機械商業協同組合

専務理事 鳥居史郎さん



—仕事の内容を教えてください。

共同購買事業を始めとする各種事業のほか、業界団体である県農機公正取引協議会や県農業機械化協会の業務も行っていきます。

—今、熱中していることは何ですか？

好奇心が旺盛なので、版画や篆刻など趣味はたくさんありますが、以前から釣りが好きで、20数年前に「釣りの会」を作り、仲間と一緒に楽しんでいます。釣った魚は自分で捌きますので、普段でも時々料理をすることがあります。運動も好きで、2、3年前から始めたゴルフに熱中しており、冬場は練習場で上達を目指していますが、雪解けが待ち遠しいです。

—お仕事への心掛は？

常に、組合員の立場で物事を考えるようにしています。組合員は各々企業の規模も違いますが、組合は人と人の繋がりです。その繋がりを大切にして、どんなときでも組合員に頼りにしてもらえる組合事務局でありたいと思っています。

—組合のPRをお願いします。

世界の工業国を見ると、どの国も農業が確りしていることが共通しています。国が発展するためには、人間の基本である「食」に関わる農業の力がとても大きいと思います。組合が掲げているキャッチフレーズ「大地に夢を見る人々のために」とおり、農業機械は農業を支える大きな役割を果たしております。

官公需適格組合
『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 高橋 正 男
副理事長 宮崎 真 吾
" 本 多 秀 文

秋田市山王臨海町3番18号
☎018(862)6161/FAX 018(824)5685



“企業の挑戦を応援します”

株式会社 北日本リース

考えてみませんか？経営の次にあるもの…
設備資金・生命保険・損害保険・資産形成・相続・事業承継等
ご相談をお気軽にどうぞ!!

秋田市高陽幸町8-17 TEL 018 (883) 1888
FAX 018 (883) 1822
E-mail : njl@cna.ne.jp
ホームページ : http://www.njl.jp/

◆「中小企業あきた」年間広告募集のお知らせ◆

「中小企業あきた」では、平成 23 年度分の掲載広告を募集しております。
掲載をご希望、または詳細をお知りになりたい方は、下記までご連絡ください。
また、「中小企業あきた」の有料購読会員も募集しております。組合員企業等に是非、お薦め
ください。

【お問い合わせ先】 秋田県中小企業団体中央会 調査広報課 TEL 018-863-8701



税務署

ネットで スマート! 確定申告

www.nta.go.jp

確定申告

検索

申告書の作成は
国税庁ホームページの
**確定申告書等
作成コーナー**
をご利用ください。

納税は便利な振替納税で。
振替日 (振替納税の場合)
申告所得税
4月22日(金)
消費税・地方消費税 (個人事業者)
4月27日(水)

申告は
お早めに!

○申告と納税は期限内に。

所得税
2月16日(水)～3月15日(火)

贈与税
2月1日(火)～3月15日(火)

消費税・地方消費税 (個人事業者)
1月4日(火)～3月31日(木)



さあ! ネットで申告



更に e-Tax を利用して所得税の確定申告をすると、
最高5,000円の税額控除 (国税庁ホームページから電子申告)

添付書類の提出省略

運付金がスビーデー

e-Taxの活用には、開始届出書の提出、電子証明書の取得(手数料が必要)、ICカードリーダーの購入などの事前準備が必要です。

e-Tax作成コーナー ヘルプデスク ☎0570-015901

フアン
待望の
一冊!!

秋田春夏秋冬こぼれ話

文◎小西一三 絵◎小西由紀子



秋田
春夏
秋冬
こぼれ話

文◎小西一三
絵◎小西由紀子



カッパンプラン文庫



秋田春夏秋冬こぼれ話
A5判
本文180頁
定価 **1,800円** (税込)
カッパンプラン文庫

秋田県の全戸配布広報紙「あきた新時代」に、96回にわたって連載されたコラム、「春夏秋冬こぼれ話」。秋田の「風物」「特産」「手仕事」「伝統」などを守り育ててきた地域の人々をいきいきと綴った、小西夫妻の傑作。「毎月楽しみで、いつも一番先に読みます」「暖かい絵と文が大好きで、切り取って保存しています」「ぜひ一冊の本にまとめてください」といった沢山の声にお応えしての待望の書籍化です。

お問い合わせ◎秋田活版印刷株式会社
〒011-0901 秋田市寺内字三千判110-1 TEL.018-888-3500
E-mail:info@kappan.co.jp

県内有名書店にて
絶賛発売中!!

2011
2
Feb

中小企業あきた
平成23年2月1日発行 (毎月1日発行) 第609号
発行/秋田県中小企業団体中央会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 ☎ 018-863-8701 FAX 018-865-1009 印刷/秋田活版印刷(株) 定価280円